

## 平成21年台風第9号による災害の対応等について

### 1 大雨の状況

8月9日21時に発生した台風に伴う周辺の非常に湿った空気の影響で、中国、四国地方から東北地方にかけて大雨となった。降り始めからの総雨量（8日15時から10日16時まで）が多い主な地域は次のとおり。

徳島県那賀町木頭出原 771.0ミリ、兵庫県佐用 348.5ミリ  
岡山県 美作市今岡 252.0ミリ

### 2 山地災害及び被害の状況

兵庫県で194箇所、徳島県で36箇所、栃木県で27箇所、京都府で25箇所、岡山県で14箇所などの山地災害が発生（12月10日現在）

今回の大雨により、兵庫県、徳島県、岡山県、長野県において、死者25名、行方不明者2名の人的被害が発生（11月19日現在）

- ・大分県竹田市の国道502号沿いの山腹崩壊により8台の車両が被災（全員の安否確認）

### 3 対応状況

林野庁(治山課)に災害情報連絡室を設置（8月10日）

防災担当大臣を団長とする政府調査団の一員として、林野庁から山地災害対策室長を派遣（8月11日：兵庫県、岡山県）

被害状況の調査と今後の対応を検討するため、林野庁担当官を大分県竹田市へ派遣（8月11～12日）

これまでに、22箇所、事業費1,450百万円（兵庫県12箇所、事業費1,098百万円、徳島県4箇所、事業費166百万円、岡山県3箇所、事業費84百万円、高知県2箇所、事業費75百万円、京都府1箇所、事業費27百万円）について災害関連緊急治山事業（補助）を採択

これまでに、大分県において1箇所、工事費30百万円について治山施設災害復旧事業（補助）を採択